

Classroom English ⑨ (ディベート用語)

項目1	項目2	番号	英語表現	備考
ディベート	用語	1	advantage	利益。肯定側のプランを採択すると生じる良い点。
		2	affirmative	肯定(側)。論題に対して賛成の立場をとる立場及びチーム。
		3	argument	証拠や論拠に基づいた論議。
		4	assertion	考え, 主張。証拠や論拠に裏付けられていない断言。
		5	case	言い分。議論の全体のまとまりを指す。
		6	cause	原因。ある問題を引き起こしたものの。
		7	claim	主張, 結論。
		8	constructive speech	立論。両チームが, 主要な議論を提示し, 自分たちの立場から論題に対する考えを明らかにするスピーチ。
		9	contention	論点。ディベートにおける主要なポイント。
		10	counterplan	対抗策, 代替案。肯定側が示した現状の問題点がある程度認めながらも, 提示されたプランではよくないと主張し, 否定側が提示する実行案。
		11	cross-examination	(反対)尋問, 質疑。片方のチームのディベーターが, 相手チームのディベーターに対し質問をする行為及びそのための時間。
		12	disadvantage	弊害, 不利益。肯定側のプラン, あるいは否定側のカウンタープランを採択することによって生じる害。
		13	definition	定義。使用する言葉や概念の意味を定めること。
		14	effect	結果, 影響。ディベートでは, しばしばcause and effect (原因と結果)の関連性は重要なポイントになる。
		15	evidence	証拠, 証拠資料。統計, 具体例, 専門家の見解など, 自らの主張を擁護・立証するためのもの。
		16	format	進行形式。ディベートの進め方。
		17	impact	インパクト, 重要さ, 影響。各議論の重要度を問題にするときに使う言葉。
		18	issue	争点, 問題点。論題にかかわる検討されるべき点。
		19	negative	否定(側)。論題に対して反対の立場をとる立場及びチーム。
		20	philosophy	立場。論題に対する基本的な考え方や見解。
		21	plan	プラン, 実行案。現状をどのように変革するかを具体的に示した肯定側の考え。論題の一つの例。
		22	policy	政策。社会問題や個人の問題に関する方針や政策。
		23	preparation time	作戦タイム, 準備時間。各スピーチの間に設ける時間。戦術を考えたり, 次のスピーチの準備などに充てる。
		24	proof	証明。証拠(evidence)と論拠(reasoning)を使って, 自らの主張が正しいことを明らかにすること。
		25	proposition	論題, 命題。ディベートのためにトピックを絞り, 賛成と反対の立場がはっきりと分かれるように設定した文。
		26	reasoning	論拠。主張(conclusion)と証拠資料(evidence)の橋渡しの役割を演じ, 証明のために重要な一部分。
		27	rebuttal	反駁(はんぱく)。相手から攻撃された自分たちの議論を立て直す行為。そして, この行為を主な目的とするスピーチ。
		28	refutation	反論。相手の主張, 論拠, 証拠資料などに対して攻撃を加えること, 及びその行為。
		29	subpoint	サブポイント, 小論点。Conclusion(論点)の後にきて, 論点の内容を更に具体的に説明するポイント。